

専門教育科目		演習科目		受講料		8,000円			
科目名： ダンス&ミュージックビジネス論				科目コード		EJ64			
				単位		2			
科目主査： 星野 良子				担当講師： 星野 良子		配当年次		3・4	
授業の目的と概要				グループワーク： ☒ あり ☐ なし		個人ワーク： ☒ あり ☐ なし			
世界の主なダンスの歴史を学び、文化を理解することでダンスに関する教養を身につけ、舞台芸術の知識も得ることができます。またダンス、ミュージックシーンにおける現代のビジネスについても学ぶことができます。 両日2コマずつ実技として実際にストレッチをし、音楽に合わせて身体を動かし、健康維持のためのトレーニング知識やセルフメンタルコントロールも習得、実感することができます。またグループワークによりコミュニケーション能力の向上をめざします。 本科目は初学者向けの内容です。									
履修の前提となる科目		☐ あり ☒ なし		科目名：					
履修の前提となる知識 その他特記事項		この科目では、ストレッチや音楽に合わせたダンスの実践を予定しています。両日とも2コマずつ実際に体を動かしますので着替えを持参してください。なお、心臓疾患等の持病がある方、妊娠中の方、体調不良の方などは、見学していただくことにいたしますので、事前にお申し出ください。							
テキスト		なし（資料はスクーリング当日に配布します）							
この科目の到達目標		①コミュニケーション手段のひとつとして初歩的なダンススキルを習得する。 ②ダンサーを通じて「人」をマネジメントすることを考えることができる。 ③知識（座学）としてのダンスによって、グローバルな視点を磨く。							
成績評価の方法		授業への集中度と議論への参画度合いを評価対象にします。ダンスの歴史や世界のダンスとジャンル、日本のダンスとジャンル、舞台芸術などについて、最終試験を実施します。座学では、しっかりノートをとりましょう。 ※スクーリング全日の出席、最終試験の提出（白紙提出不可）をもって、採点対象とする。							
事後学習		このスクーリングで得た知識や経験を自分自身の健康管理やコミュニケーションのツールとして活用してください。また、ダンスを通じた世界の文化を知ることは、グローバルな視点を磨くことにつながりますので、興味を持って、知識を深めてください。							
事後学習の参考文献		『ゼロからはじめるヒップホップダンス【DVD付き】』日本ストリートダンス協会(JSDA)監修, 2013年 『ニッポンの伝統芸能』柘出版社, 2018年							
スクーリング受講時に用意するもの ☒テキスト ☒筆記用具 ☒ダンスやストレッチができる軽装 ☒靴 ☒タオル ☒飲み物 ☒受講票（iNetCampusのお知らせ機能を用いて通知されます）画面 ☒学生証									